

7月の園だより

令和7年7月 富田林市立青葉丘幼稚園

今年は梅雨入りしたかと思えば、あっという間に梅雨明け。けれど、雨が降ると雷雨という不安定な天気となっています。プール遊びをスタートした途端、曇り空と晴天と蒸し暑く、急な雨などの天候にハラハラしつつも、水遊びを存分に楽しめそうです。

連日、ビオトープ活動にご協力いただき、誠にありがとうございます。掘ったり削ったりしていた作業も、粘土質、ベントナイト、ワラなどを使って、塗りつけたり、踏み固めたりするなど次の段階を迎えています。1学期中に今改修を行っている部分は完成し、水辺ができればと思っておりますので、引き続き、ご協力よろしくお願いいたします。

園内での遊びだけでなく、いろいろな経験をさせていただいた6月となりました。

地域の方の田んぼで久野喜台小学校5年生と一緒に田植えをさせていただきました。園の砂場でのどろ遊びとは違う田んぼのどろの感触を感じながら、歩いたり、走ったりする経験をさせていただきました。そして、園内でも地域の方にお米の育て方を教えていただき、田植えをしました。今年度植えた苗は、「復興米」です。ご存じのように、大きな災害でこわれてしまった田んぼを再生して、再び米作りを始められたお米のことです。「希望のこもった大切なお米」連日、日本のどこかで地震や大雨などの自然災害が起こっております。子どもたちとは、園内でも避難訓練など様々な緊急時の対応などを繰り返し練習していますが、希望のこもったお米を育てながら、命の大切さや自分の身を守ること、そして、まわりの人も大切にできる豊かな心を育てていければと思います。

親子栽培でお世話をさせていただいている野菜も収穫の時期になっています。自分で育てたとれたての野菜のお味はいかがですか？これからも自分で育てた野菜をお家で食べながら、親子で話をしてもらえると嬉しいです。あおばファームでは、スイカやカボチャのかわいい実がなり、日増しに大きくなっています。また、覗いてみてくださいね。

7月に入り、晴れた日にはますます気温が高くなり、夏の訪れを感じるようになるかと思います。熱中症対策をしつつ、プール遊びや夏ならではの遊びを存分に楽しんでいきたいと思います。

子どもたちは、「もっと遊びたい」と元気いっぱい遊びますが、体力はまだまだ未熟です。日に日に強くなる太陽。夏に備えて十分な栄養・睡眠や休息をまわりの大人が確保し、子どもたちが楽しい夏を迎え、過ごせるようにしてあげたいですね。1学期も残り少なくなってきました。夏の集いなど

親子での楽しい行事、個人懇談会など、7月もご協力をよろしくお願いいたします。

園長 平尾 由美子



育てたいこと

- 3歳児** ・夏の生活や支度の仕方を知り、できることは自分でしようとする
・教師や友達と一緒に夏の遊びを楽しむ
- 4歳児** ・先生や友達と一緒に水に親しんだり、夏の遊びを楽しんだりする
・身近な自然に興味をもち、観察したり、収穫したりすることを楽しむ
- 5歳児** ・身近な自然に親しみ、夏ならではの遊びを友達と存分に楽しむ
・友達と思いを伝え合いながら、一緒に進めていく楽しさを味わう

